

愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター講演会

(令和5年度第7回愛媛大学がんポロフェッショナル養成イテンブコース講習会)

令和6年

2月5日(月) 17:30-19:00

会場：愛媛大学医学部40周年記念講堂

医療と音楽： 緩和ケアにおける総合的アプローチ

認定音楽療法士 **佐藤 由美子 氏**



ホスピス緩和ケアの音楽療法を専門とする米国認定音楽療法士 (Board Certified Music Therapist)。バージニア州立ラッドフォード大学大学院音楽科を卒業後、オハイオ州のホスピスで10年間音楽療法を実践。その間、がんサバイバー（がんと共に生きる人）や障がい児との音楽療法、遺族を対象としたグリーフワークも行ってきた。

研究書 Musical Life Review in Hospice（ホスピスにおける音楽回想法）、Countertransference in End-of-Life Music Therapy（終末期の音楽療法における逆転移）、When a Music Therapist Grieves（音楽療法士がグリーフを経験するとき）、などが米国音楽療法学会誌“Music Therapy Perspectives”に掲載される。

2013年に帰国し、国内の緩和ケア病棟や在宅医療の現場で音楽療法を実践。その様子は、テレビ朝日「テレメンタリー」や朝日新聞「ひと欄」で報道される。2017年に再び渡米し、現在フリーランス・ジャーナリストとして活動中。

著書に『ラスト・ソング～人生の最期に聴く音楽』、『死に逝く人は何を想うのか～遺される家族にできること』（ともにポプラ社）がある。最新刊は『戦争の歌がきこえる』（柏書房）。

座長
愛媛大学大学院医学系研究科 地域健康システム看護学講座 教授 山内 栄子

このセミナーは大学院特別講義としても認定されています。大学院生は事前に学務課よりメール送付されたレポート用紙に概要等を記載し、2月19日までに学務課へ提出してください。最大2点で採点されます。

共催：愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター、中国・四国広域がんポロ養成コンソーシアム

お問い合わせ

愛媛大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 担当：橋田 089-960-5969